

# 特別シンポジウム

## 「現代フランス思想の諸相」

### « Aspects de la pensée française contemporaine »

共催：日本ミシェル・アンリ哲学会・  
平成30年度科学研究費補助金・基盤研究（C）「現代フランス現象学  
に関する日仏共同研究の試み」（課題番号: 16K02149）

このたび、日本ミシェル・アンリ哲学会及び科研費プロジェクト「現代フランス現象学に関する日仏共同研究の試み」（課題番号: 16K02149）は、下記の要領で、特別シンポジウム「現代フランス思想の諸相」を開催いたします。

関西を拠点に活躍する4人の日仏の研究者、および、アメリカからお招きしたフランス人研究者に、レヴィナス、サルトル、山内得立、ビトボル、フッサール、カヴァイエス、デリダ、アンリなど、多様なテーマをめぐって自由に論じていただきます。多彩な哲学者、多彩なテーマの「セッション」を通して、現代フランス思想の諸相を浮き彫りにできたらと考えています。

聴講は自由です。ご関心のある方はふるってご参加ください。

日時：2018年6月11日（月） 13:30～18:45

会場：関西学院大学上ヶ原キャンパス G号館227教室

#### 提題者・題目

Yuya HIGUCHI (Université Doshisha), « *L'expérience de la matérialité chez Levinas* »

Vincent GIRAUD (Université Doshisha), « *Regarder en arrière. Éléments pour une pensée de la rétrospection* »

Romarc JANNEL (Université de Kyoto), « *La question du bouddhisme chez Yamauchi Tokuryû et Michel Bitbol* »

Tomohiro MATSUDA (Université Ritsumeikan) « *L'histoire de l'idéalité et la dialectique : Husserl, Cavaillès et Derrida* »

Frédéric SEYLER (Université DePaul) « *La critique du concept de souci dans la phénoménologie de Michel Henry* »

- ・シンポジウムはフランス語で行なわれますが、発表原稿の日本語訳、および、通訳がつきます。
- ・シンポジウム後、懇親会を予定しております。

問い合わせ：

関西学院大学文学部文化歴史学科哲学倫理学専修  
米虫正巳：z97012@kwansei.ac.jp